

# 丹波地域

## 環境パートナーシップ会議情報誌 Vol.8



カワセミ  
ブッポウソウ目カワセミ科  
兵庫県版レッドデータブック要注目



モリアオガエル  
無尾目アオガエル科  
兵庫県版レッドデータブック Bランク



### 内 容

#### P.2~3 希少種の紹介

【植物】・シデシャジン ・トケンラン

【動物】・アカショウビン



#### P.4~6 活動報告

・上久下恐竜の里づくり部会 ・兵庫丹波オオムラサキの会

・丹波市立青垣いきものふれあいの里

#### P.7 お知らせ





# 丹波の希少種紹介



## シデシャジン（四手沙参）（キキョウ科）

兵庫県版レッドデータブック A ランク

山地の林縁に自生する多年草。7～9月に花を咲かせ、高さは50～100cmになる。5枚の花弁が細長く捻れ、後ろに反り返り、雌しべが長く突き出て柱頭が三つに分かれていることが特徴で、キキョウ科の中では変わった形の植物である。各地で個体数が減少しており、県内では、丹波地域でのみ生息が確認されている。

和名の「四手沙参」について、「四手」は花が深く裂けている様子が神社のしめ縄や玉串に垂れ下がる白い紙（四手）に似ていることから、「沙参」は根や葉がツリガネニンジンに似ていることから言われる。ツリガネニンジンとは中国では「沙参」と言われ、漢方薬としても用いられる。



シデシャジン

## トケンラン（杜鵑蘭）（ラン科）

兵庫県版レッドデータブック A ランク

丘陵地や山地の落葉樹林下に生育する多年草。5～6月にまばらに数個の花をつける。高さは30～40cm。ラン科特有の3つのがく片と3つの花弁で構成されている。秋に新葉を出し、越冬して、夏に枯れる。葉と花弁に暗紫色の斑点があることが特徴。県内では、丹波地域を含む2ヶ所で生息が確認されていたが、1ヶ所は消滅した。

和名の「杜鵑蘭」について、「杜鵑」は鳥のホトトギス（杜鵑）のことで、花びらの模様をホトトギスの胸から腹部にかけてある斑紋に見立てたところから言われる。





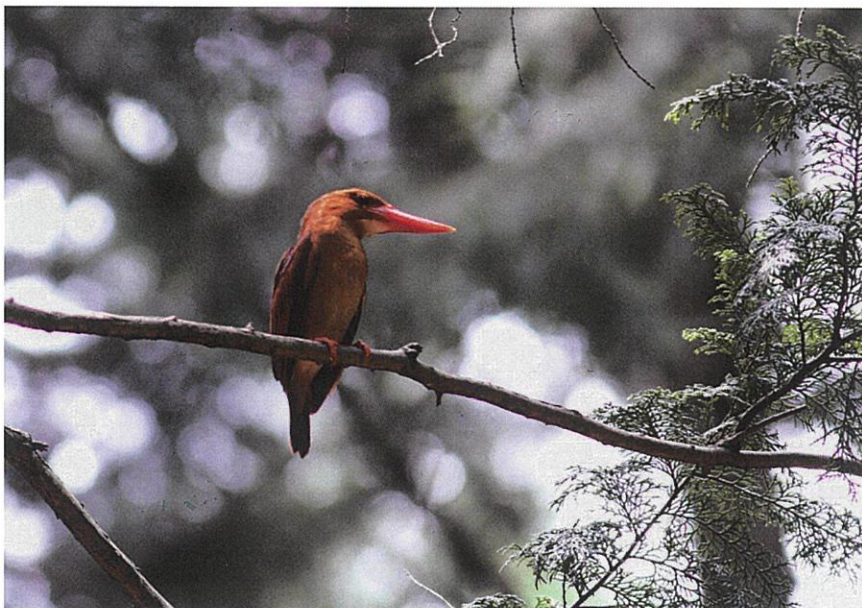
トケンラン

## アカショウビン（赤翡翠）（ブッポウソウ目カワセミ科）

兵庫県版レッドデータブックBランク

全長は約30cm。全体が鮮やかな赤褐色、非常に目立つ赤色の嘴が特徴的で、「火の鳥」の異名をもつ。腰には水色の羽毛があり、飛んでいるときによく見える。夏鳥で、県内では主に4～10月に見られる。溪流の近くにある暗い場所や樹木が生い茂る森林に生息し、主に小魚やカエル、昆虫などを捕食する。嘴を開き震わせながら「キョロロロー」と徐々に消え入るような声で鳴く。

名前の由来は、カワセミの古語である「翡翠（ショウビン）」から来ている。「翡」は赤色、「翠」は緑色を意味し、カワセミの緑色の羽と赤いお腹を指している。「赤色のショウビン」の意から、アカショウビンと名付けられた。



アカショウビン



# 活動報告



## 上久下恐竜の里づくり部会

上久下地域で古くから地場産業として守り伝えられてきた伝統技術に『檜皮葺』があります。

昨年12月に檜皮葺を含む「伝統建築工匠の技」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを受け、地域の人たちを中心に広く深く知ってもらう目的で勉強会を2回開催しました。11月に慧日寺を会場にして檜皮採取と檜皮葺の実演を見てもらい、本堂で歴史を学ぶ勉強会を実施しました。3月には旧友井家住宅（重要文化財）を会場に、檜皮葺の実演と世界遺産登録祝賀式典を開催した後、茅葺住宅内で文化財の活用方法を学びました。目の前で職人の技を見るのは初めてという参加者も多く、熟練した技術に感心しながら見入っていました。

世界的に有名になった「丹波竜の里かみくげ」と「ひわだの里かみくげ」を併せて、今後も地域内外に発信していきたいと考えています。



旧友井家住宅内で勉強会



世界遺産登録を祝して久寿玉開披



檜皮採取の実演



檜皮葺の実演



## 兵庫丹波オオムラサキの会

「兵庫丹波オオムラサキの会」は2011年に結成されましたが、その15年前、丹波の森公苑がオオムラサキの育つ里山になるようにと、エノキ170本、クヌギ500本が植樹されました。これを提唱されたのは、今年5月に亡くなられた河合雅雄先生でした。その後2008年に丹波産のオオムラサキを飼育し始め、現在に至っています。

会の活動は、①丹波地域のオオムラサキ棲息状況を明らかにする。②丹波地域の子どもたちにオオムラサキの棲む里山のすばらしさを伝える。③丹波地域の皆さんに国蝶オオムラサキと里山保全活動の大切さを啓発する…などを中心に取り組んでいます。

現在、丹波篠山市22か所、丹波市12か所でオオムラサキの棲息を確認し、コロナ禍の中ではありますが、オオムラサキを育てたり出前授業を受けたりする小学校は丹波管内36校中21校になっています。



オオムラサキの見学



出前授業の様子



啓発イベント（ゆめタウン）



越冬幼虫調査



## 丹波市立青垣いきものふれあいの里



身近な自然の中で、野鳥や昆虫など小動物および植物の観察を通じて自然の大切さや自然とのかかわり方を学ぶ施設です。年間を通して様々な自然体験学習、季節ごとの自然観察や企画展を開催しています。



### ビジターセンターでは

ホトケドジョウやオヤニラミなど淡水魚を飼育。植物と生活とのかかわりや身近な野鳥を紹介したり、地形的な特色をジオラマ展示。シアタールームでは兵庫県特有の地形である氷上回廊や四季の植物などを紹介しています。



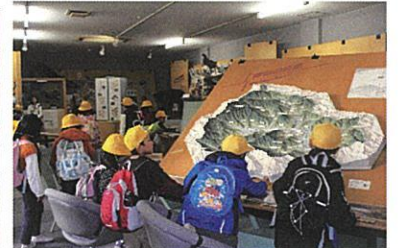
ホトケドジョウ



オヤニラミ



セツブンソウ



### フィールドでは

約 2.7 kmの散策路を設け、四季折々の自然観察が楽しめます。



キンラン



ササユリ



センブリ



ゴンズイ



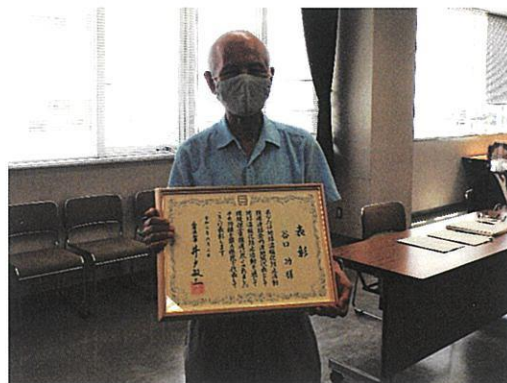


# 「令和3年度 環境保全功労者知事表彰」

## 受賞おめでとうございます

丹波篠山市地球温暖化防止活動推進連絡会代表の谷口功氏が令和3年度 環境保全功労者知事表彰を受賞されました。

兵庫県地球温暖化防止活動推進員として、小中学校を中心に出席環境教室の実施、レジ袋有料化が始まる10年前からマイバック持参運動をするなど市民の温暖化防止に対する関心の向上に貢献されました。



### SDGsとは？

「SDGs」とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称で、2015年9月に国連総会で決められた、2030年までの達成を目指す、国際社会の共通目標です。「17の目標」と「169のターゲット（具体目標）」で構成されています。

丹波地域パートナーシップ会議では、会員の方々の活動を通じ、SDGsの達成に取り組んでいます。

自然保護活動

地球温暖化防止活動







## 丹波地域の動植物



ササユリ（ユリ科）



セツコク（ラン科）



コオイムシ（オス）（コオイムシ科）



オオルリボシヤンマ（メス）（ヤンマ科）



### 編集・発行

丹波地域環境パートナーシップ会議 事務局

兵庫県丹波県民局県民交流室環境課

〒669-3309 丹波市柏原町柏原 688

TEL：0795-73-3877 FAX：0795-72-3013

☆皆さまからのご意見・ご感想お待ちしております！

